

令和3年度

事業報告書

自：令和3年4月1日

至：令和4年3月31日

社会福祉法人 清順会

(法人番号：050005012417)

目次

1 法人本部

(1) 会議等の開催

ア 理事会

イ 評議員会

ウ 監査

2 障がい者支援施設 蜷

(1) 施設の運営

(2) 利用者の状況

(3) 利用者への支援

ア 生活支援

イ 生産的活動・創作的活動

ウ レクリエーション等活動支援

エ 日課

オ 年間行事

(4) 給食の提供

(5) 保健衛生

ア 健康管理・衛生管理

(6) 職員会議

(7) 広報・PR活動

1 法人本部

(1) 会議等の開催

ア 理事会

開催日	協議内容	場所	参加人数
令和3年5月29日	<ul style="list-style-type: none">・令和2年度事業報告について・令和2年度収支決算について・2021年度JKA自転車等機械振興補助金による特殊浴槽の整備について・特殊浴槽整備に関わる指名競争入札の指名業者の選定について・補正予算について・補欠理事候補者の選定について・令和3年度第1回評議員会(定時評議員会)の開催について・理事長の職務執行状況報告	理事長宅	5名 監事2名
令和3年6月15日	<ul style="list-style-type: none">・特殊浴槽の入札結果及び契約について	理事長宅	6名 監事1名
令和3年3月13日	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度事業計画について・令和4年度収支予算について・役員等報酬等規程の一部改正について・経理規程の一部改正について・就業規則の一部改正について・給与規程の一部改正について・有期契約職員就業規則の一部改正について・育児休業等に関する規則の一部改正について・介護休業等に関する規則の一部改正について・ハラスメント防止規程の制定について・運営規程の一部改正について・放課後等デイサービス運営規程の一部改正について・預り金等管理規程の一部改正について・寄附取り扱い規程の制定について・協賛金について・令和3年度第2回評議員会の開催について・理事長の職務執行状況報告	理事長宅	6名 監事2名

イ 評議員会

開催日	協議内容	場所	参加人数
令和3年6月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告の承認について ・令和2年度収支決算の承認について ・補欠理事の選任について ・2021年度 JKA 自転車等機械振興補助金による特殊浴槽の整備について報告 ・特殊浴槽の指名競争入札について報告 ・補正予算について報告 ・理事長の職務執行状況報告 	理事長宅	7名 監事1名
令和4年3月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算について ・役員等報酬等規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について報告 ・就業規則の一部改正について報告 ・給与規程の一部改正について報告 ・有期契約職員就業規則の一部改正について報告 ・育児休業等に関する規則の一部改正について報告 ・介護休業等に関する規則の一部改正について報告 ・ハラスメント防止規程の制定について報告 ・運営規程の一部改正について報告 ・放課後等デイサービス運営規程の一部改正について報告 ・預り金等管理規程の一部改正について報告 ・寄附取り扱い規程の制定について報告 ・協賛金について報告 ・理事長の職務執行状況報告 	理事長宅	7名 監事2名

ウ 監査

開催日	協議内容	場所	参加人数
令和3年5月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告並びに収入支出決算の監査 	理事長宅	監事2名

2 障がい者支援施設 蛍

(1) 施設の運営

新型コロナウイルス感染症が依然蔓延している状況が続いている中、検査を行いながら個別に見学や体験をおこなった。このような状況の中、広く営業活動を行ったことにより入所も少しずつ増えてきている。

利用者に対して、その自立と社会経済活動への参加を促進する観点から、利用者の能力や特性、環境などに即した適切な介護や支援を行った。また、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場にたった福祉サービスを提供し、また、できる限り居宅に近い環境の中で、地域や家族との結びつきを重視した運営を行い、関係機関との密接な連携に努めた。

さらに、提供する福祉サービスの点検と評価を定期的、継続的に実施し、サービスの質の向上を目指すとともに、事業の持続的発展を図るため、安定的な経営と福祉サービスを支える人材の育成に努めた。

(2) 利用者の状況

ア 施設入所支援

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	利用者計	区分×数
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31		
区分6	90	92	90	93	91	90	124	120	118	115	112	124	1259	7554
区分5	90	87	120	124	114	123	183	240	230	210	224	248	1993	9965
区分4	90	93	90	93	91	90	93	82	89	87	84	93	1075	4300
区分3														
計	270	272	300	310	296	303	400	442	437	412	420	465	4327	22819

平均障害程度区分 (B/A) 5.27

イ 生活介護

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	利用者計	区分×数
開所日数	22	23	22	23	23	22	23	22	22	22	20	23		
区分6	66	63	90	93	91	90	124	104	94	88	80	92	1075	6450
区分5	79	87	120	124	114	123	183	204	207	194	196	232	1863	9315
区分4	44	42	90	93	91	90	93	80	80	91	94	101	990	3960
区分3	21	21	22	22	23	22	23						154	462
計	210	213	255	308	333	324	370	388	381	373	370	425	3928	20187

平均障害程度区分 (B/A) 5.14

ウ 短期入所

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	22	22	22	20	23	
利用者数	30	48	52	93	114	107	60	28	31	29	70	56	

平均利用者数

0.4

エ 放課後等デイサービス（令和3年1月～令和4年2月まで休止）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12

(3) 利用者への支援：生活介護・施設入所支援

ア 生活支援

- ・ADL（起居動作、移乗・移動、食事、更衣、排泄、入浴、整容）
- ・IADL（清掃、洗濯、服薬管理、金銭管理）など日課に沿って個々に合わせた生活行動の声かけや見守り、介助支援を行った。
- ・手洗い、手指消毒、うがい、マスクの着用を徹底し感染予防に努めた。

イ 生産的活動・創作的活動

- ・畑や花壇、草取り、箱折や書類作成など個々に合わせ声かけや見守り、介助を行いながら作業を行うことができた。また、収穫時期では利用者様がとてもうれしそうに野菜を取り厨房まで運びお料理をお願いしていた。
- ・1月は凧、2月は鬼、3月はお雛様など月ごとに合ったものを作り食堂に展示した。

【日中活動】

	主な活動内容	支援内容
作業訓練	チョコレート箱折り、シール貼り作業	作業の楽しさを知りながら、作業に取り組めるようにした。
清掃活動	施設内の清掃、洗濯	意欲的にやりがいを見出しながら、作業ができるように努めた。
農作業	野菜、花壇づくり	土に親しみ、作業の楽しさを知りながら、やりがいと生きがいを見出せるように努めた。
創作活動	折り紙やぬり絵などの創作的活動	健康状態や気持ちを配慮し、楽しく活動できるような雰囲気づくりに努めた。

<チョコレート工房>

施設利用者の生活介護の一環として、チョコレートの製造販売を行った。

- ・水戸市のマスコットキャラクターの「みとちゃん」をデザインした「みとちゃんチョコ」を製造販売した。
- ・茨城県の県花「ばら」の形をした「薔薇チョコレート」の製造販売を開始した。
- ・作業訓練として箱折りやシール貼り作業などを行った。
- ・販売所 偕楽園見晴亭、水戸駅エクセルみなみ味撰倶楽部、

ウ レクリエーション等活動支援

- ・軽運動や散歩など体づくり、また、利用者様の意向を伺いながらボーリングや輪投げ、ダーツ、サッカー、バトミントン等日々に変化や潤いを与え、気持のリフレッシュを図っていった。
- そして、余暇では、カラオケや映画鑑賞等も実施し楽しく過ごすことができていた。

エ 日課

6

【入所利用者（生活介護・施設入所支援）】

	月	火	水	木	金	土	日
6：00～	起床 着替え・検温・整容（洗顔・頭髮整え・髭剃り）布団整備						
7：30～	朝食（服薬）・歯磨き・排泄誘導						
8：00～	生活支援・余暇時間						
8：30～	職員ミーティング（当日の予定・夜勤者からの申し送り）						
9：00～	洗濯干し、清掃活動					余暇時間	
10：00～	ラジオ体操 作業班に移動し作業開始（適時休憩） 後片づけ・作業室清掃						
12：00～	昼食（服薬）・歯磨き・排泄誘導						
13：30～	体力づくり	創作活動	レクリエーション	散歩	体力づくり	余暇時間	
15：00～	間食（おやつ）						
15：15～	入浴準備・生活支援 入浴（月・水・金） （入浴後は余暇時間・生活支援）					着替え	

17:00～	職員ミーティング（明日の予定・日勤者からの申し送り）
17:30～	夕食（服薬）・歯磨き・排泄誘導
18:30～	余暇時間
19:30～	眠前薬服薬（対象者）・余暇時間・就寝準備（トイレ誘導）
21:00～	消灯・就寝

オ 年間行事【入所利用者（生活介護・施設入所支援）】

- ・年間計画を立てたもののコロナ感染状況によりいろいろな行事を変更することに至る。
ふれあい蛍駅伝大会は延期、食事会、ひたちなか海浜公園は中止となった。しかし、日光さる軍団を呼んでの観賞は大好評であった。

月	施設内外行事	家族関係	その他
4月	ひたち海浜公園外出	広報紙	
5月	5日(木) 端午の節句 健康診断	衣替え連絡	駅伝（実行委員会）
6月	うどん道場		消防訓練
7月	7日(木) 七夕	帰省案内	
8月	1日(月) 創立記念日 帰省		
9月	10日(土) お月見(十五夜)		駅伝（実行委員会） 駅伝（監督会議）
10月	8日(土) お月見(十三夜) 31日(月) ハロウィン	駅伝大会案内 衣替え連絡	駅伝（準備委員会） 消防総合訓練
11月	26日(土) ふれあい蛍駅伝大会 健康診断	帰省案内	26日ふれあい蛍駅伝大会
12月	クリスマス会 忘年会 帰省		
1月	新年会 書き初め 凧あげ	広報紙（新年号）	
2月	3日(金) 節分・豆まき		

3月	3日(金) ひな祭り お花見外出		
月例行事			
誕生日会 (随時) 散髪 (第一月曜日) ジュース購入 (毎週木曜日・第2・4土曜日)			

(4) 給食の提供

生活習慣病予防(糖質、脂質、塩分の取りすぎ)、偏食、腸内環境を整える為、食物繊維が摂取など栄養バランスを考慮した食事や旬の食品や畑で収穫した野菜を取り入れ、季節を活かした食事を提供した。

(5) 保健衛生

ア 健康管理・衛生管理

- ・毎朝体温測定と必要時、毎週月曜日に血圧測定、毎週水曜日に体重測定を実施。また、健康診断を行ない日々の健康管理に努めた。
- ・定期受診、内服薬管理を行い健康管理に努めた。
- ・ご家族との連携をとり体調管理を行なっていた。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、手洗い、手指消毒、うがいの徹底。定期的な換気の実施。マスク着用の実施。また、施設館内の消毒を行ない感染症対策に徹底し感染者を出さずに経過した。
- ・施設内への立ち入り制限。面会、外出、外泊の制限(条件月での許可)
- ・インフルエンザワクチン、3回の新型コロナウイルスワクチンの接種を実施し感染者を出さずに経過した。

(6) 職員会議

会議名	開催時期	内容	参加者
職員会議	月1回	行事、業務予定連絡	全職種
支援員会議	月1回	生活支援及び作業支援業務の検討	全職種
給食委員会	月1回	給食に関する問題点改善、要望の検討	給食委員
防災対策委員会	月1回	防災訓練及び防災対策	防災対策委員
メディカルミーティング	月1回	疾病予防や服薬について確認	施設長、事務長 サビ管、支援部長 次長、課長
感染症防止対策委員会	年4回	感染症予防対策についての検討	施設長、事務長 サビ管、支援部長 次長、課長

個別支援計画 モニタリング	年2回	個別支援に基づくサービス提供の評価	施設長, 事務長 サビ管, 支援部長 生活支援員
サービス担当者 会議	随時	個別支援計画のサービス内容や時事の利用者支援問題点などを担当間で協議する。	生活支援員
コミュニケーション 活性化ミーティング	随時	支援向上のためのコミュニケーションを活性化することを目的とし, その都度決められたテーマに沿って, 主体的な意見交換・学習をする。	生活支援員
入所判定会議	随時	入所に関する事前調査及びその報告検討	施設長, 事務長 サビ管, 支援部長 次長
環境整備委員会	随時	清潔さの保持や清掃, 除草作業, 花壇づくりなどについての検討	環境整備委員
サービス向上 委員会	随時	サービス向上に向けての検討	サービス向上委員
研修委員会	随時	職員の研修内容についての検討	研修委員
リスク対策委員会	随時	危機管理意識づくりやリスク防止に向けての検討	リスク対策 委員
虐待防止委員会	随時	虐待防止に向けた研修の実施	施設長, 事務長 サビ管, 支援部 長, 次長
身体拘束廃止委員 会	随時	身体拘束廃止委員会業務の運営	施設長, 事務長 サビ管, 支援部 長, 次長
広報委員会	随時	ホームページの更新, 広報誌の発行	広報委員

(7) 広報・PR活動の充実

当法人の経営理念, 事業内容を分かり易く伝える情報媒体として, また, 運営の透明性の確保のためにホームページを作成した。

また, 障がい者支援施設 蜷 の利用案内パンフレットを作成し, 県内だけでなく関東近隣県に, 広報・PR活動に努めた。